

# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



## 2017～2018年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日  
 例会場：パレスホテル大宮  
 例会日：月曜日12:30～13:30

会 幹 長 高橋 秀樹  
 公 事 染谷 義一  
 共 同 メンバー  
 向上委員長 石丸 主憲

第2539例会 2017/12/11  
 発行日 2017/12/18  
 週報当番 石丸 主憲

## 会長あいさつ

会長 高橋 秀樹



皆さんこんにちは。本日で20回目の例会になります。本日は、**第2590地区、北瀬第6Gガバナー補佐様、谷川地区副幹事様、樋口地区拡大・増強委員長様をはじめとする各委員の皆さん合わせて9名の方にお越しいただきました。**

ようこそお越しいただきました。心より歓迎いたします。

先週の例会では、「これでいいのか大宮西の奉仕活動」というテーマでテーブルディスカッションをしていただきました。**我々の奉仕活動を通じて「地元地域を育む」**ことが地域に根差した我々の使命であると考えれば、我がクラブにおける地域は、まずはさいたま市、そして埼玉県となります。さいたま市や埼玉県の発展に少しでも貢献できるような事業を是非皆さんに考えていただき、そして提案していただきたいと思っております。どうかよろしくお願いたします。

### 第7回 「ロータリーの特別行事」について —その① 12月「疾病予防と治療」月間—

さて、我々の奉仕活動を考えるという意味で、今日の“ロータリーあれこれ”については、「ロータリーの特別行事」についてお話をさせていただきます。皆さんはロータリーの特別行事をご存じでしょうか。お手元に配布しました資料をご覧ください。**2015-16年度より6つの重点分野の月間が取り入れられました。**6つの重点分野は、表の中では「重点目標」として記載されています。

12月は、「**疾病予防と治療**」月間に位置付けられています。この分野に於いては、**3つの課題**があります。

1. 毎年10億人が Dengue 熱や ハンセン 氏病 に苦しん

でいるのですが、先進国での症例が少ない為、製薬会社の開発が遅れている。

2. 医療従事者数が一定数に満たない国が57あり、世界で240万人の医師・看護師・助産師・熟練介護者が不足している。

3. 世界人口の6人に1人が医療費を支払えない。又毎年1億人が医療費の負担によって貧困生活に追い込まれている。日本の国民全員が貧困に喘いでいるという数値です。

ということです。この課題を解決する方法としては、

1. 予防接種を推進する。
2. 奨学金、助成金等で医療従事者の教育・研修を支援する。
3. 医療が行き届いていない地域で安い費用で又は無料で医療を提供する。

といった活動が考えられるのかと思います。

我がクラブのグローバル補助金事業のヒントとして、また地元地域に貢献する新たな奉仕事業を考えるヒントとして承知しておいていただければと思います。

来週は別の重点分野についてお話をさせていただきます。

本日の例会の最後に、選考委員会によります会長ノミニー並びに次年度理事役員選出の年次総会がございますのでよろしくお願いいたします。

## お客様ご紹介 小沢 孝 副会長

国際ロータリー第2590地区

第6グループガバナー補佐 北瀬達也 様(横浜RC)

同地区 副幹事 谷川公一様(横浜西RC)

同地区 拡大・増強委員会委員長

樋口 明 様(神奈川RC)

同地区 拡大・増強委員会副委員長

戸川俊雄 様(川崎北RC)

同地区 拡大・増強委員会委員

山野英二 様

(川崎幸RC)

ロータリー家族とともに行動し ともに感動する  
 (55周年 全員で前進する — 全・進 —)

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



同地区 拡大・増強委員会委員	河口武生 様 (川崎マリーンRC)
同地区 拡大・増強委員会委員	田中伸一 様 (川崎西RC)
同地区 拡大・増強委員会委員	坂本昌己 様 (横浜東RC)
同地区 拡大・増強委員会委員	宮田彰久 様 (横浜南RC)

## お客様ご挨拶

国際ロータリー第2590地区  
第6グループガバナー補佐  
北瀬達也 様  
(横浜RC)



国際ロータリー第2590地区  
拡大・増強委員会委員長  
樋口 明 様  
(神奈川RC)



## 幹事報告

幹事 染谷義一



国際ロータリー第2590地区第6グループ北瀬ガバナー補佐を初めと致します地区役員の皆様ようこそお越しいただきました。心から歓迎をいたします。

- ◆本日の例会はイニシエーションスピーチです。スピーカーの皆様、思う存分の自己ピーアールをお願いいたします。
- ◆本日は年次総会です。次年度役員とノミニーをお諮りすることになります。慎重なるご審議賜ります様、お願い申し上げます。
- ◆先日、ロータリーわいわい塾が開催されました。型にはまらない自由闊達な意見が多く、大変盛り上がりました。各部会におかれましても、より親睦を深める為、部会の開催をお願いいたします。また5名の発起人で部会を設立できますので新しい部会も作って楽しんでみてください。
- ◆中村パスト会長の焼肉屋さんですが12月15日オープンに決まったそうです。どうぞ足を運んで頂ければと思います。

## ロータリーの友

公共イメージ向上委員会  
委員長 石丸主憲



### 横組み

平和な世界に向かってというメッセージを発信されております。その内容としては現在、「テロ行為、偏見、過激主義、難民危機、それに環境破壊は今やグローバルな課題となっています。より平和な未来のために、政府を通じてだけではなく、政府と共に力を合わせて行動しようとする人がいる限り、希望が途絶えることはありません。ロータリーは現在、ロータリー平和フェローのような平和に重点を置いたプログラムや、あらゆる分野の奉仕を通して、平和に向けた真の、永続する影響をもたらす点で、これまで以上に恵まれた環境にあります。水、衛生、健康、教育、経済発展は、すべて相互に関係し、複雑に絡み合い、紛争、あるいは紛争回避につながるのです。こういったすべての分野で奉仕活動を最良の形でを行い、平和への効果を最大とするにはこれらの相関関係を理解したうえで奉仕活動を計画することが肝要です。

つづきまして **6 ページ** です。

先日例会での勉強会でもありましたが、ロータリーとは、という質問の解説として、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に目を開いて幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

つづきまして **14 ページ** です。

特集「疾病予防と治療月間・日本から命を守る新しいカタチ」

日本のロータリーの新しいモデルとして沼田ロータリークラブでは、バングラデシュにおいて遠隔医療システムを広めることにより、そのシステムを日本とつなげることで日本の高度な医療を広めるという計画です。そのモデルとして2015年2月、グローバル補助金を活用し、チャンドプルセントラルRCと協同で首都ダッカの南方約100kmのところにある診療所に設備を設置。現在では利根中央病院のサーバーとつながり、現地からの相談に乗っているとのこと。今後の展開として沼田ロータリークラブでは現地の医療向上のため、職業研修チームを行うことを目指しています。

つづきまして **18 ページ** です。

日韓の新たな友好関係に向けて、会場のグランド

ハイアットソウルホテルには、両国から約1,000人のロータリアンが日韓親善のために集まりました。日韓関係という、とかく、歴史問題など懸案がクローズアップされますが、このような問題を含め、二国間関係をよく取りまとめて、未来に向けて協力できるところを増やしていこう、という考えで進めていこうとしているところです。

### 縦組み

**4 ページ**です。

人はがんはどう向き合うのか？ がん協会会長のお話が記載されておりますが、がんは一生に二人に一人がかかる病気といわれており、特別な病気ではありません。一見、はかなく弱々しい存在に見える私たちも、実は一人一人個性を持った強靱な存在であり、その人間が特別な訓練を受ければ、驚くような成果を出すこともあります。

つづきまして **18 ページ**です。

ロータリーの友・地区委員OB会30年という、浦和北東会員の星野和央さんの記事が紹介されています。

つづきまして **20 ページ**です。

私の一冊 浦和中ロータリークラブの三島 泉会員が「知覧いのちの物語」という本を紹介しています。

つづきまして **27 ページ**です。

ロータリーアットワークで埼玉ゆずロータリークラブより親子キャンプへの奉仕活動というテーマで女性会員だけというクラブの特色を生かし奉仕活動をおこなっているという記事が掲載されています。

つづきまして **28 ページ**です。

同じくロータリーアットワークで、大宮中央ロータリークラブより、子ども食堂でそば打ち交流という記事が掲載されています。

## イニシエーションスピーチ

### 永井 博 会員



入会から1年半、漸くスピーチのお時間を頂きました（笑）。

長野県上田市出身で、大学からこちらに出てまいりました。前職は三井物産で主にアフリカ担当、一年の多くの時間をアフリカ出張で過ごし、途上国における日本政府ODA資金をつかったインフラプロジェクトに携わっておりました。10年近くバリバリ頑張っておりましたが、プルデンシャル生命からヘッドハンティングのご縁を頂き、天職

に転職しまして、はや16年となります。

弊社は宣伝広告を殆どせず、代理店も活用しない中で業界屈指の契約高の伸び率を誇っております。保険業界内外でもその営業哲学や人材育成方法が一目おかれておまして、東北大学や慶応大学などでは営業マンが営業学の授業を担当させて頂くにいたっております。私もいずれ講師の順番が回ってくるかも知れません（笑）。営業と聞くと、人にももの売りつけるイメージからネガティブな考えの学生が多いのですが、営業とは人様の問題解決を手助けする仕事であることを学んで貰うことによってパラダイムシフトが起こり、各大学で大人気のコマとなっているんです。

私自身はこの16年でお蔭様で1000世帯を超えるお客様からご契約をお預かりするに至りました。

私の考える保険ビジネスは、個人様、法人様が未来を築くのをお手伝いできてはじめて自らも築くことでありまして、俗にいう、金融におけるお客様に対しての勝ち負けだとか貸し借りの論理ではなく、WIN-WINのビジネスであります。そこに「世間良し」も含めて三方良しが仕事の目的とこれからも頑張ってお参りたいと存じます。

最後に本業の生命保険のお話を少し。一般的に世帯主が加入している保険の保障額は平均約3,000万円だそうです。実際に保険会社が一件あたりに支払っている保険金は幾らぐらいと思われるますか？実際のところなんと200万円を下回る金額なんです。びっくりしませんか？？本当なんです。何で？ってご興味いただけた方は是非お声かけてくださいね（笑）

ご清聴ありがとうございました。

### 鈴木康夫 会員



皆さんこんにちは。昨年5月に当クラブに入会させて頂いた株式会社フジタの関東支店長を拝命している鈴木康夫で御座います。

まずは、自己紹介をさせていただきます。私は昭和30年に日光市に生まれました。現在の日光市は10年程前に今市市、日光市、藤原町、足尾町と栗山村の5つの市町村が合併して出来た人口7万人で広大な面積を持つ市になっていますが、私が生まれたのは旧日光市内で東武日光駅から500メートル程離れた所です。幼稚園は神橋の近くの輪王寺付属日光幼稚園に入園しました。小学校もその近くで、現在、小杉放菴記念日光美術館に建て替えられてしまいましたが、そこにあった日光小学校に通っていました。そのころの日光は今よりずっと



寒く、雪も沢山降り、冬になると校庭がスケートリンクになって、体育の授業はスケートでした。大変懐かしい思い出です。日光には18年間住んでいました。大学進学の為、東京に出てきて40年以上になりますが、未だに栃木訛りが抜けません。

続いて、株式会社フジタの紹介をさせていただきます。弊社は大宮と大変所縁の深い会社です。旧大宮市が人口30万人を突破した昭和44年に大宮ビルの建設工事を手掛けたのを皮切りに、福田産業ビル、西武百貨店増築、DOMパートⅠ～Ⅲ、JACK大宮、大宮アルシェ、マロードイン等の工事を続けて施工し、昭和61年1月には当ソニックシティビル（旧産業文化センター）の起工式を行い昭和62年12月に竣工しました。現在、大宮駅周辺の徒歩圏内の弊社の元施工物件は25件以上になっています。このように、弊社の成長を助けて頂いた大宮地区の皆様の御恩に報いるべく、昨年度弊社は、大宮駅周辺のBCP体制を整えました。有事の際は鐘塚公園に社員を含めた人材、資機材及び重機を集結させ、人命尊重を一義とした活動で皆様のお役に立てると信じています。

又、弊社が現在施工中で皆さんの認知度が高そうな物件を紹介します。国内では、オリンピック関連施設である、ナショナルトレーニングセンター拡充棟新設工事です。東京都北区西が丘で2019年6月竣工を目指している工事で、アーチェリー、卓球、フェンシング、射撃及び水泳等の競技施設とスポーツ科学サポート支援施設及び宿泊施設の機能を持った建物の新築工事です。是非とも当施設でトレーニングした選手に活躍してもらいたいものです。海外ではメキシコで施工中のトヨタの自動車工場です。昨年の暮れに弊社に内定したもののトランプ大統領の影響で着工が遅れましたが、現在は設計の見直しをしながら工事を進めている状況です。

次に新技術として放射冷暖房を開発しています。これは、天井面を冷やしたり暖めたりすることで、室内の温度調整をする空調設備です。直接、冷暖気が体に当たらないので、対流式に比べて、より快適な住環境を提供出来ます。現在、普及に向けて最終調整中ですが、ご興味のある方は気軽にご相談ください。

以上で自己紹介を終わります。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

#### 兒玉龍治 会員



兒玉でございます。私は昨年5月に田村さまのご紹介で入会させていただきました。早いもので、入会からもう1年半が過ぎ、ロータリークラブ

にもようやく慣れてきたのかな？というのが実感です。現在は公共イメージ向上委員会に属し、石丸委員長の厳しいご指導を受けております。

あらためて自己紹介させていただきますと、私は住友三井オートサービスという車専門のリース会社に勤めております。ご存じの方は少ないと思いますが、住友商事、三井住友銀行、日立キャピタルを親会社にもつ企業で、会社自体は設立から35年を経過しております。既に老舗の部類に入るかもしれません。今の会社には大学卒業後、平成3年に入社し26年間勤めておりました、現在49歳になります。平成3年入社で、当時はバブル入社と言われましたが、入社時には既にバブル崩壊しており何の恩恵も受けてはおりません。

入社時は東京（新宿）採用で、その後、鹿児島、大坂、山口、と西へ東へと転勤の連続、昨年、さいたまに支店に赴任し、田村さまと出会い、入会させていただきました。

家族は、妻と2歳の娘がおります。ちょうど入会時に8ヶ月だった娘が今はしゃべるようになり「パパ、パパ」となつてくれます。私の部下にも是非見習ってほしいものですが、社会というのは残酷で厳しいもので、なかなかついてはくれません。それからもう1年半が過ぎ、月日のたつ早さと人の成長の早さを噛みしめる毎日を送っております。

継続している趣味はゴルフですが、毎度ボーリングのようなスコアを叩き出し、娘の成長に比べ何の成長もない自身を悔いる毎日でもあります。年末にかけて仕事が忙しくなり、例会に参加できない日も多くなりましたが、少しでも例会参加を増やしていけるよう努力してまいりますので、引き続き皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。

娘の話ばかりになりましたが、最後にもうひとつ、未だ幼い子供を抱えておりますので、仕事の方でご支援いただける会員さまがいらっしゃいましたら、是非私までお申し付けください。有難うございました。

## 年次総会

大宮西ロータリークラブ  
役員指名委員会  
委員長 内山泰成



11月6日のクラブ協議会において、次々年度会長及び次年度役員を選出方法について、指名委員会の設置となり、当クラブの恒例により、10代前の会長（渋谷パスト会長）及び今年度（高橋）会長より5代前までのパスト会長として（新見直前、田口パス

ト、伊田パスト、そして私、内山) の計6名にて  
指名委員会を発足しました。

そして12月4日に指名委員会を開催して次々年度  
会長として、現在地区においても、公共イメージ  
部門委員長としてご活躍されております、小木曾  
賢己会員を全会一致で指名いたしました。

また、当日、新井エレクトより次年度役員候補者  
のリストも提出され、こちらも全会一致にて追認  
させて頂きましたこと、ご報告いたします。

## 次年度役員の発表がありました

### 会長エレクト

新井清太



会 長 新井 清太 会員  
会長エレクト(会長ノミニー：次々年度会長)

小木曾賢己 会員

直 前 会 長 高橋 秀樹 会員

副 会 長 伊田雄二郎 会員

副 会 長 染谷 義一 会員

会 計 荒井 伸夫 会員

幹 事 新藤 栄介 会員

S A A 藤嶋 剛史 会員

## 国際ロータリー第2590地区からのお客様と 例会後懇談



例会後13：40～パレスホテル1階パルテールにて国際ロータリー第2590地区からのお客様9名と懇談。  
第6グループガバナー補佐 北瀬達也様(横浜RC)、地区副幹事 谷川公一様(横浜西RC)、地区拡大・増強委  
員会委員長 樋口 明様(神奈川RC)、地区拡大・増強委員会副委員長 戸川俊雄様(川崎北RC)、地区拡大・  
増強委員会委員 山野英二様(川崎幸RC)、地区拡大・増強委員会委員 河口武生様(川崎マリーンRC)、地  
区拡大・増強委員会委員 田中伸一様(川崎西RC)、地区拡大・増強委員会委員 坂本昌己様(横浜東RC)、  
地区拡大・増強委員会委員 宮田彰久様(横浜南RC)、当クラブ高橋秀樹会長、染谷義一幹事、荒井伸夫パ  
スト、高橋誠一パスト、渋谷廣慶パストほか数名参加。